

就労継続支援 A 型に係る基本報酬の算定区分に関する届出書

事業所名	グランシティ	
人員配置区分	1. I 型 (7.5 : 1) 2. II 型 (10 : 1)	
定員区分	1 21人以上40人以下 2 41人以上60人以下 3 61人以上80人以下 4 81人以上 5 20人以下	
評価点区分	1 評価点が170点以上 2 評価点が150点以上170点未満 3 評価点が130点以上150点未満 4 評価点が105点以上130点未満 5 評価点が80点以上105点未満 6 評価点が60点以上80点未満 7 評価点が60点未満 8 なし (経過措置対象)	
評価点の公表	ネット利	(公表場所) 当社HP (URL) https://grandcity.co.jp
	その他	

注1 厚生労働大臣が定める事項及び評価方法（令和3年厚生労働省告示第88号）に基づき評価点を算出すること。
なお、別添「就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）」も併せて提出すること。
注2 評価点区分「なし（経過措置対象）」は、指定を受けてから1年度間を経過していない事業所が選択する。
注3 評価点の公表については、インターネットを利用した公表方法の場合は、公表場所と当該公表場所のURL等を、
その他の方法による場合は、その公表方法を記載すること。
なお、公表していない場合は、減算となるので留意すること。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	グランシティ
住 所	さいたま市南区太田窪5-28-28
電話番号	048-762-6557

事業所番号	1116508092
管理者名	柿本大地
対象年度	2025年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		-20 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満	○	
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検動要に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	6	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計
85 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（2025年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	39,906	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	8,376	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（2023年度）

生産活動収入から経費を除いた額	24,587,114	円	利用者に支払った賃金総額	38,249,928	円	収支	▲13,662,814	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（2024年度）

生産活動収入から経費を除いた額	30,052,492	円	利用者に支払った賃金総額	38,550,297	円	収支	▲8,497,805	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前年度（2025年度）

生産活動収入から経費を除いた額	22,828,801	円	利用者に支払った賃金総額	42,200,938	円	収支	▲19,372,137	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（2025年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☐
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☒
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☐
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（2026年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	障害者権利保護・虐待防止・身体拘束禁止に関する研修
研修講師	柿本大地
実施日・受講者数	8月15日 5人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☐
※研修、学会等名	コンプライアンス遵守研修
実施日	1月31日
※発表者名	
掲載日	
発表テーマ	ハラスメント対応状況と障害者虐待防止について

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☐
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	エスブルプラス
実施日/参加者数	5月29日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	建築廃材の収集運搬費用見直し
主催者名	House Do. さいたま新都心店
日時	6月13日
内容	廃棄物処理費用高騰を受け、請負金額の調整

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	2020年3月20日
人事評価制度の対象職員数	5名
うち昇給・昇格を行った者	4名
当該人事評価制度の周知方法	口頭説明

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

※受理日	2025年7月11日
------	------------

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	グランシティ	事業所番号	1116508092
住 所	さいたま市南区太田窪5-28-28	管理者名	
電話番号	048-762-6557	対象年度	

地域連携活動の概要	
<活動内容> "南区太田窪地域における清掃業務の取り組みについて 当施設は、南区太田窪（善前自治会）より、地域のゴミ集積所管理および清掃業務を受託しています。 ■ 業務内容： 折り畳み式ゴミBOXの収納 集積所周辺の清掃 不法投棄ゴミの回収 ■ 実施日： 平日（月～金）、主に午前中 年末年始など施設閉所日を除く "	<活動の様子> 
<目的> "■ 目的・特徴： 作業を通じた体力の向上や就労習熟を目的としており、習熟度に応じて他の作業へのステップアップも可能。 一方で、体調や作業強度に不安がある利用者には、作業時間や内容を柔軟に調整し、無理のない範囲で取り組んでもらっています。"	"3. 自己効力感・自信の獲得 地域に貢献する仕事であるため、「役に立っている」「地域の一員として活動している」という自覚が芽生える。 一連の業務をやり遂げることで、達成感・自己肯定感が得られ、精神的な安定につながる。 4. 個別支援への柔軟性・安心感の提供 体調や精神状態に波がある利用者に対し、作業量や時間を柔軟に調整できる業務であることが、継続的な参加を可能にしている。 **「完全に離脱することなく参加し続けられる」**ことが、安心や信頼関係の構築につながっている。 5. 地域とのつながりの強化 地域住民の方から「きれいになって助かっている」などの声が届くこともあり、利用者のモチベーション向上や地域との信頼関係の構築に貢献。 地域に根ざした活動を通じて、**「働くこと＝地域との関わり」**という実感をえられる。" 6. 自分にできる仕事があるということが自身とやりがいに繋がっている
<成果> 地域清掃業務による就労訓練の効果 1. 身体面での成果（体力・健康の向上） 毎日の軽作業や屋外活動によって、体力や持久力が向上。 規則的な作業を通して、生活リズムの安定化につながる。 身体を動かすことに抵抗があった方も、自然と活動量が増える環境を提供できた。 2. 就労スキル・習熟度の向上 毎日継続して行う作業により、仕事に必要な「段取り」「責任感」などのスキルが育まれた。 利用者の中には、他の作業（例えば内職や軽作業）へ移行・ステップアップする方も実際に見られた。	

連携先の企業等の意見または評価			
① 清掃業務について 概ね丁寧に清掃されており、全体的にきれいな状態が保たれていましたが、一部で落ち葉の取り残しが見られることがありました。 ② スケジュール遵守について 基本的には時間通りに実施されていました。 全体的に丁寧な対応をしていただき、安心してお任せすることができました。 今後も引き続き、安定したサービスの提供を期待しております。			
連携先企業名	善前第一自治会 （業務契約済み）	担当者名	神谷自治会長

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	グランシティ	事業所番号	1116508092
住 所	さいたま市南区太田窪5-28-28	管理者名	柿本大地
電話番号	048-762-6557	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
<活動内容> 活動場所 ・当施設において 実施日程 2025/5/30 2025/6/4 2025/6/7 季節変動（気温・湿度）の影響下においても安定して就労を継続できるよう、体調管理や環境適応に関する知識の習得を図るとともに、「環境に合わせて自ら工夫し対処する力」を養うことを目的とする。また、A型事業所としての就労意識（給与＝労働の対価、業務指示の遵守）を理解し、一般就労に近い実践的な行動・判断力の向上を目指す。 <目的> ・体調不良の予防や早期対応ができるようになる ・環境変化に対するストレス耐性が向上する ・自己管理能力（体調・生活・業務）が身につく ・業務負荷の調整（強度・頻度）により無理のない就労継続が可能となる <成果> ・気温上昇期における体調不良の予防意識が全体的に向上した ・「自分で調整する」という意識が一部利用者に定着し始めた ・業務強度・頻度の調整により、体調悪化による離脱を一定程度防止できた ・朝礼や周知を通じて、就労に対する基本的な考え方（労働対価・指示遵守）の理解が進んだ	<活動の様子> 活動の様子の写真 成果物の写真 活動内容の追加コメント

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
・一部利用者において、自己調整が十分に行えないケースが見られる ・体調不良時の判断（無理をする・休む）の基準にばらつきがある ・業務調整に対する理解不足（軽作業希望など）が一部で残っている ・季節変化に伴うメンタル面（対人ストレス等）のケアが今後の課題	
連携先企業（担当者）	櫻木泰・蒲池真

利用者からの意見・評価	
①「エアコンが寒い／温度が合わない」 感想 ・外作業の人に合わせると室内が寒い→・自分には環境が合わないと感じる（体温調整が難しい） ②夏はしんどい・働きたくない 感想 ・暑さによる意欲低下→・通所自体が負担になる ③人間関係でストレスが増える 感想 ・暑さでイライラしやすい→・トラブルが増える	